



## 子どもを支える 「杏の会」へのご協力を

社会福祉法人岩手愛児会

会長 藤澤 昇

日頃、当法人の運営に深いご理解と多大なご協力ご支援を賜り、感謝申し上げます。

当法人は、『貧困を背景とした岩手の結核児童を救おう』という趣旨のもと、昭和31年財団法人として発足（昭和42年6月「社会福祉法人に変更」）し、翌年の昭和32年4月「虚弱児施設みちのくみどり学園」を開設しました。建設にあたり、「お年五年賀はがき」寄付金約4千5百万円を戴き、原資としました。

当時、はがき1枚につき1円の寄付金であったことを考えると、全国の多くの方からの温かいご支援により建設できたものと感謝し、私たちは語り継いでまいりました。

開設当時の「児童福祉法」には、「療育」（病気を治療すること）の概念が無く、入園児の医療費は法人負担となり、経営上の大きな課題となってきました。

その後、法人の基本理念『子どもこそ原点』に沿い、時代や社会環境の変化に応じて小児病院や情緒障害児短期治療施設、病児保育所を併設するなど、全国に先駆けて「病む子の総合施設」を開設してきました。

また、入園児には、治療、生活、教育のみならず、各種行事や活動、地域や各団体との社会体験や交流体験をとおし、心と体の成長を促して、子どもたちのよりよい未来を育んでまいりました。

これらの活動は、法人事業を支援するため、昭和60年に発足した後援会組織「杏の会」や皆様に支えられ、今日に至っております。

私たちは、これからも『子どもたちのよりよい未来を創る』ために、岩手愛児会の事業を継続・発展させる責務と覚悟があります。

どうか、心機一転して新体制で鋭意、臨むこととした「杏の会」に、ぜひご加入をいただき、物心両面での一層のご協力ご支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

## 会員募集

### 後援会「杏の会」とは

#### 後援会「杏の会」の役割と活動

昨今の社会福祉法人を取り巻く経営環境は厳しく、当愛児会も老朽化した施設を抱えて、改築・建て替えのための財源確保は今後の大きな課題です。

そのため後援会「杏の会」は岩手愛児会の財政支援を主な役割として、下記の活動をしていきます。

- (1) 社会福祉法人岩手愛児会が行う各種事業に関する経済的協力。
- (2) 児童福祉および地域保健活動の向上にかかわる研修活動への支援。
- (3) 後援会主催の講演会や文化活動。

#### 後援会「杏の会」ご入会のお誘い

愛児会と各施設のミッションとビジョンに共鳴ならびに賛同してご支援を!

後援会会員の皆様には引き続きのご加入をいただくとともに、後援会の趣旨にご賛同いただいた皆様のご加入をお待ちしております。後援会「杏の会」へのご支援、ご協力をお願いいたします。

子ども達の未来に寄り添ってみませんか…

会費は年会費制です。会費は3,000円です。

#### 会員のメリット

いつでも、どこでも、だれでも、自由に会員になれます。

会費は年度会員の会費です。後援会運営経費や将来構想事業資金として活用します。

愛児会各施設や各種イベントの活動報告をご案内します。

#### 会員加入方法

会員への加入方法は以下の3つの方法があります。

- ① 指定口座（下記）へ直接の振り込み

盛岡信用金庫 松園支店「普通 0086689」

しゃかい ふくし ほうじん いわて あいじかい こうえんかい あんず かい

社会福祉法人岩手愛児会後援会杏の会

- ② 郵便局での払い込み

（同封用紙を使用）

- ③ WEB上でのオンライン決済



※①で申し込みの方は、同封の会員申込用紙に必要事項記載の上、FAXまたは郵便で当会事務局までご送付下さい。また、メールにて添付していただき送付も可能となっております。

#### お問い合わせ先

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷11番地14  
社会福祉法人 岩手愛児会後援会杏の会 事務局  
Tel:019-662-5696 / FAX:019-662-5695  
E-mail:annzunokai@gmail.com  
ホームページ:https://www.aiji.or.jp/

## 後援会「杏の会」入会案内

社会福祉法人  
岩手愛児会後援会「杏の会」

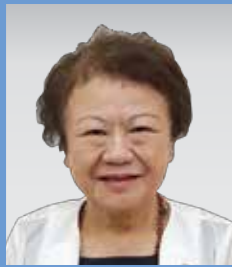
子ども達の未来に  
寄り添ってみませんか…



この杏の木は樹齢130年で、愛児会のシンボルです。

社会福祉法人 岩手愛児会後援会「杏の会」事務局

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷11番地14



## 病める、恵まれない 子どもたちの未来に向けて

岩手愛児会後援会「杏の会」

会長 山口 淑子

この度、杏の会の会長を仰せつかった滝沢市で小児科医院を開業している山口淑子です。小児科医になって45年、岩手に赴任してから42年になります。

杏の会を再度立ち上げる仕事は、私の小児科医生活の最後のご奉公の機会を頂いたことと考えています。「子どもこそ原点!」は前岩手愛児会会長・故石川敬治郎先生のお言葉です。先生からは「物言えぬ子どもの目線で子ども達に話しかけなさい。」との教えに導かれ小児科医を続けてきました。

また、私と杏の会との繋がり私の娘が学校に行かなくなり、ことりさわ学園内の青春塾に通いだした時からです。私も子育てにつまずき、悩んでいた時でした。杏の会の元会長であった故勝正孝先生に誘われて入会しました。その娘もその後立ち直り医師になり、今回立ち上げる杏の会で恩返しをしたいと言っています。

岩手愛児会は設立されてから60余年、絶えずつまずいた子ども達に手を差し伸べてきました。この愛児会を物心両面で支えていくために皆さんとともに応援していきたいと思えます。このパンフレットをご覧いただき、愛児会からのメッセージにご賛同される方はぜひご入会をお願いします。

心身とも健全な子どもの成長と困っている親子を応援していきましょう!



日本板画院名誉会員 井上勝江作「山法子咲く」

# 愛児会と各施設の活動にご賛同いただきご支援を!!

## [施設紹介]

### 児童養護施設 みちのく・みどり学園

#### ミッション

家庭で養育困難な2歳～概ね18歳までの子どもたちへ安心・安全な生活支援!

#### ビジョン

- 子どもたちを「家庭に近い養育環境」で育てていきます。
- 児童相談所と連携して一時保護観察、近隣市町と連携してショートステイ、地域交流として防災拠点などの高機能化・多機能化をめざします。



地域に根ざした活動「大盛岡神輿祭」

#### ミッション

コミュニティー小児医学の推進ならびに地域小児保健への貢献!

#### ビジョン

- 「ことりさわ学園」と連携して「児童心理治療・援助センター」の設立を目指します。
- 学校不適応児ならびに心身症児を治療していきます。
- 岩手県内の小児保健活動(乳幼児健診、小児保健医療の啓もう)をしていきます。
- 消化器病、内分泌・代謝疾患、生活習慣病の専門治療をしていきます。

#### 医療施設

子どもは未来もりおか子どもクリニック



榎力ガヤさんより贈られた水槽で癒される子どもたち(外来)

## 赤ちゃんから 高校生までの 心と身体と 生活を守る

### 児童心理治療施設 ことりさわ学園

#### ミッション

子どもたちへ、心のケアを  
図りながら社会生活および  
学校適応を目指します!

#### ビジョン

- 「子どもは未来もりおか子どもクリニック」と連携して外来相談事業「児童心理治療・援助センター」の設立を目指します。
- 様々な活動体験を通して子どもの成長と自立を促します。
- 家族機能の回復を促して、学校、児相、関係機関と連携のもと、子どもの家庭復帰をめざします。



男子グループワーク「100キロ踏破チャレンジ」

#### ミッション

病気の時でも子どもらしく  
生き生きと過ごすことができ  
るように!

#### ビジョン

- 最新の設備で感染症に対応して、ゆっくりと安心して静養できる環境で看護保育を目指します。

#### 病児保育施設

たんぽぽ病児保育所



令和2年4月に新設し明るくホワイトを基調とした木のぬくもりの病児保育所です。